

高木くん新聞

～江戸川区議会議員

高木ひでたか

による区政報告かわら版～

平成24年新年号



改革 前進

発行元 高木ひでたか事務所

〒132-0024 東京都江戸川区一之江3-18-3
TEL: 03-5661-4608 FAX: 03-5678-1678
E-mail: jimukyoku@takagi-hidetaka.com

新年の挨拶

二〇一二年辰年があげました。本年もよろしくお願ひします。

昨年、日本においてあまりに大きな出来事が起きました。三月十一日、未曾有の大地震が東日本に壊滅的な被害をもたらし、福島第一原発事故を発生させました。港湾設備の被害はあまりに大規模なため、復興は遅れたままです。原発からは莫大な量の放射性物質を広範囲に撒き散らし、日本中に住むすべての人々の日々の生活を脅かしています。

振り返ると、昨年は日本だけでなく世界中のあらゆる地域が揺れ動く年でした。二月にはニューヨークランドにて大地震が起き、日本の留学生が犠牲になりました。その後もトルコなどに大規模な地震が発生しています。

ギリシャに始まった欧州における財政危機はイタリア・スペインなどの大国にまで響き、落しどころの無いところまで来ています。米国にも経済的に不安な要素が多々出現しています。アフリカにおいては、長く続いた各国の独裁政治に終止符を打つようになり、リビアではあのカダフィー大佐を追い落とすようなことまで起きました。十二月には隣国北朝鮮の金正日総書記も亡くなりました。各国の独裁政治の行き詰まりや終焉が民主制度の新たなステージに向かわせている気がします。

しかしながら、どんな社会情勢になっても日本の政治体制は希望ある明日を決めていく必要があります。一ドル七十円台の超円高の状況に対してあまりにわが国は無抵抗で長期化し、輸出関連産業への深刻な打撃は見るに堪えません。そのなかで中小企業に明るい材料は今の政権から見出せません。より積極的な支援策を講じていかななくてはいけないの

こんな社会情勢の中であつても、一番身近な区政には限られた予算のなかで素早く対応しなくてはならない問題が山積しています。安心して暮らせる江戸川区を目指し、区民の声をさらに大事に聞き本区政に反映させていくことを続けていきたいと改めて感じております。本年もよろしくご指導・ご鞭撻を願ひ申し上げます。

平成23年度第4回定例会の報告

第4回定例会補正予算の主な内容（単位：千円）

区民生活費	総合文化センター舞台機構等改修工事費 など	434,476
福祉費	特別養護老人ホーム建設補助費、希望の家新館建設工事費および工事監理等委託料 など	920,135
健康費	社会復帰指導費 など	12,549
その他	消防団補助費など	1,100

平成二三年十一月二四日から十二月六日にかけて第4回定例会が開催されました。

ここで平成二三年年度の一般会計補正予算が決められました。今回、十三億六八二六万円の予算が新たに計上されました。補正の主な内容は表のとおりです。結果として年間の予算総額は二二八億八四五一万円となりました。

今定例会では、補正予算を含む七件の議案と報告三件が提出され原案通りすべて可決されました。

なお、厳しい社会情勢を背景に、今定例会において本年三月に支給される区議会議員の期末手当を0.5月分引き下げること発議し、採択されました。

その他区の条例で決まったこと

- ① 社会福祉法人えどがわによる運営へ移行するため、清新第四保育園および小松川第一保育園を廃止します。
- ② また、区立小岩第一幼稚園を平成3月末にて廃止することになりました。
- ③ 新川、なぎさ南、東大島などにある江戸川区自動車駐車場の指定管理者を野里電気工業株式会社にします。



施策要望書の主な内容(抜粋)

【総務費】に対して

・青少年の翼事業について。 未来を担う青少年の人材育成の観点から体験者によるOBネットワークの確立、共育プラザとのコラボレーション等、新機軸を整え、当事業の更なる発展を要望。

【区民生活費】に対して

・コミュニティ会館建設促進を要望。

【環境推進費】に対して

1) 治安の向上について。
2) 防災体制の強化充実について。
3) 放射線量について。 放射線量の問題は国や都の対応の遅れもあり、国民の心配は増加しています。とりわけ乳幼児や子どもたちの保護者の心配は深刻です。篠崎公園の「モニタリングポスト」設置により今後の区内観測数値への信頼度を高めるものと期待しています。全国屈指の年少人口を誇る本区にあって、被曝量を最小限に抑えることは、行政・政治の使命であり、今後も国や都に対策を働きかけると同時に、正確な数値公表と区民への真摯な対応を望みます。

【スポーツ振興費】に対して

・健康社会構築への健康増進施策として、スポーツの振興は最重要な柱との観点と区民の盛況なスポーツ活動に鑑み、新たなスポーツ施設の建設を要望。

【福祉費】に対して

1) 介護について。 住み慣れた地域で安心して介護生活をおくれるよう、支援のための地域密着型サービスの更なる充実を要望。また、特養ホームの積極的整備拡充を強く要望。
2) 一人暮らし熟年者対策について。 見守りネットワークシステムの拡充を要望。
3) 子育て支援対策について。
4) 生活保護費について。 生活保護受給者の就労支援拡充など、本区として取り組める最善策を真剣に検討し、生活保護を中止とした扶助費増加を食い止めることを要望。

【健康費】に対して

1) 新検診制度について。 新しい制度がスタートし、引き続き健康社会構築のため、生活習慣予防のための検診制度や疾病予防、健康増進施策等の充実、堅持など実行ある施策の展開を要望。
2) 医師不足について。 特に、小児科・産婦人科の医師不足が懸念されます。充実と堅持を要望。
3) がん対策の充実について。 4) 学校薬剤師の充実について。
5) 夜間・休日急病診察時の薬剤師の増員について。
6) 地域包括支援センターについて。 地域包括支援センターについて、本区の人口に対して当センターの数は不足しており、設置数を増やしていくことを要望。

【産業振興費】に対して

1) 江戸川区商品券まつりについて。 本年度実施した商品券祭りの継続を要望。
2) 中小企業支援について。 中小企業の実態を把握し、実業に応じた支援策を講じるよう要望。
3) 農業水産業支援について。

【都市開発費】に対して

1) 南北交通について。 環七シャトルセブンの本格運行は実施されたところではありますが、メトロセブンをはじめLRT導入など課題解決に向かい努力してほしい。
2) 京成本線立体化について。 3) 小岩駅南北の再開発について。

【土木費】に対して

1) 都市基盤整備について。 電線等の地価埋没化を含め都市基盤整備にさらに力強い推進を要望。
2) 篠崎駅西部地区区画区画整理事業について。
3) 都施工区画整理事業について。 瑞江駅西部、篠崎駅東部区画整理事業の更なる促進を要望。
4) 新中川の橋梁新設について。 5) スーパー堤防事業について。 6) 中川整備計画について。
7) 新川千本桜計画について。 今後葛西地域の更なる活性化のため、同計画に伴う諸団体、地域の賑わいづくり・名物づくりへの支援を要望します。

【教育費】に対して

1) 小松川防災拠点の学校建設用地に中学校を建設すべきと要望。
2) 中学校チャレンジ・ザ・ドリームの拡充。
3) 児童生徒の学力向上について。 児童生徒の基盤基本習得を原点とし一層の学力向上のため、教員の資質・指導力の更なる向上と過程、地域との連携施策の展開を要望。
4) 臨海町都有地について。 臨海町都有地の活用については仮称スーパー大学院構想の誘致など学術、文化のために供すべく、是非実現するよう制度改正の検討を含め要望。
5) 学校施設の開放について。 「地域の公的共有財産」として学校のセキュリティシステムを改善し、区民が夜間や休日などの学校施設の利用しやすい環境の整備を要望。
6) 教育について。 約60年ぶりに改正された教育基本法に基づき更なる教育展開を要望。
7) スクールカウンセラーの拡充について。

平成二十四年度予算編成へ施策要望書提出
昨年十二月、区議会自民党は平成二十四年度の予算編成に対し、左表のような施策要望書を区長へ退出しました。



要望書を区長へ提出

高木ひでたか
私のプロフィール

昭和42年3月13日

江戸川区一之江生まれ

一之江小学校、松江第五中学校卒業
東海大学付属浦安高等学校卒業
東海大学文学部英文科卒業
平成15年 江戸川区議会議員初当選(現在3期目)
現在 区議会自由民主党 幹事長
議会運営委員会 委員長
区議会だより編集委員会 委員長
総務委員会、熟年支援特別委員会 委員
都市計画審議会、文化振興審議会 委員
表彰審議会、評議員選定委員会 委員



略歴



”メルマガ「たかぎ君」とーク”
登録者大募集!

takagi-kun@yiii.co.jp

上記アドレスに
空メールを送れば登録完了です。

日々の区政活動報告の詳しい内容は、
ホームページを是非見て下さい。

www.takagi-hidetaka.com



高木ひでたか事務所

〒132-0024 東京都江戸川区一之江3-18-3
TEL:03-5661-4608 FAX:03-5678-1678
E-mail:jimukyoku@takagi-hidetaka.com